

# NAGAKUTE ながくて 議会だより

No. 88  
2014年(平成26年)  
5月1日



第3回 長久手市議会議会報告会

3月  
定例議会

- 街路樹再整備工事に付帯決議 ..... 2~3p  
平成26年度一般会計予算160億1千万円を可決(予算特別)
- 平成25年度一般会計補正予算(総務) ..... 4p
- 平成26年度国民健康保険特別会計予算(教育福祉) ..... 5p
- 平成26年度卯塚墓園事業特別会計予算(くらし建設) ..... 6p
- 視察報告(議会運営)・議会報告会 ..... 7~9p
- 一般質問(代表・個人) ..... 10~20p
- 議案等審議状況(○×表) ..... 21p
- 議会傍聴記・6月定例議会予定 ..... 22p



## 予算特別

### 委員会

委員長

副委員長

川合 保生 木村 さゆり 岡崎 つよし 吉田 ひでき 加藤 和男 原田 秀俊 じんの 和子 浅井 たつお

# 街路樹再整備工事に付帯決議

# 平成26年度一般会計予算 160億1千万円を可決

平成25年度に引き続き特に、子育て関連経費などを優先した予算。

また、歳入の根幹となる市税は、人口増や新築家屋の増加等が見込まれることから、前年度比2億6千万円余（2.8%）の増加を見込んでいる。

## 税務課

**Q** 入湯税は、利用しやすいようにと改正理由があったが、他の理由は何もないのか。

**A** 近隣では、豊田市は2万円以下の利用は課税しない、日進市は日帰り入浴を50円としている。市として総合的な判断により課税しないことにした。

## たつせがある課

**Q** コミュニティ推進事業補助金704万9千円の用途は自治会連合会まかせで、地域の問題解決につながっていない。どのような意図で交付しているのか。

**A** 地域の問題解決が目的だが、地域ごとに問題、必要なものは違うと認識している。

## 環境課

**Q** 粗大ゴミ回収予約委託のしくみはどのようなか。また、回収はどうなるのか。

**A** 予約の電話はコールセンターに転送され、受付後、直営で回収する。土日等に予約できるので、利便性は向上する。

## 文化の家

**Q** 大規模改修工事設計委託のアンケート結果をどう活用するのか。

**A** ホールに車椅子席が少ない、トイレの便座が冷たいなどの意見があった。利便性やニーズ等問題点を反映したい。

## 教育総務課

**Q** 屋内運動場改修工事設計委託では、南中学校、北中学校が対象とのことだが、開校間もない北中学校が対象となるのはなぜか。

**A** 北中学校は建設後基準が変わり、武道場が対象となり、つり天井を撤去する。

## 福祉課

**Q** 障がい者自立支援費は前年度比1億円増である。主な原因は何か。

**A** 新規事業として障がい者福祉施設「つばさ」が4月に開所する。20人分の生活介護と就労移行の扶助費5千万円、社会増による転入者分3千万円等が主な要因である。

## 子育て支援課

**Q** 平成26年度保育士体制は正規・臨職等どのようなか。

**A** 正規職員69人、嘱託員45人、臨時職員2人体制である。

## 土木課

**Q** 街路樹再整備工事の植栽等整備計画はどのようなか。

**A** 植栽は高木、ケヤキを中心に計画しているが、樹種は土質調査後決まる。今の植栽は全て撤去する。

### 反対討論

- ・豊かな財政力は、市民生活の向上や子ども達の教育条件の整備に使われていない。
- ・子育て環境の充実は評価できるが、行政コスト意識が図られていない。
- ・公園西駅周辺区画整理事業は、公費負担の公平性と工事費の負担増も懸念される。開発が地域環境を破壊する。

### 賛成討論

- ・「つながり、あんしん、みどり」の3つのフラッグに基づく予算で妥当と判断した。
- ・市街地の狹隘道路は、予算が計上され解消に向けて

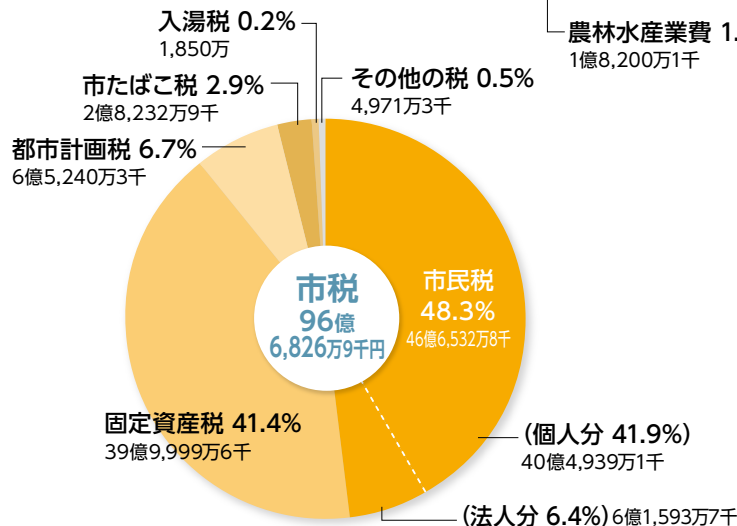
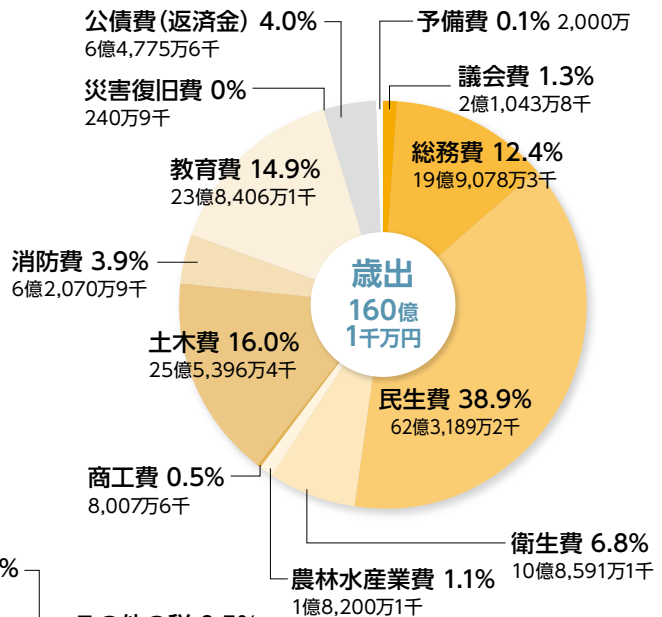
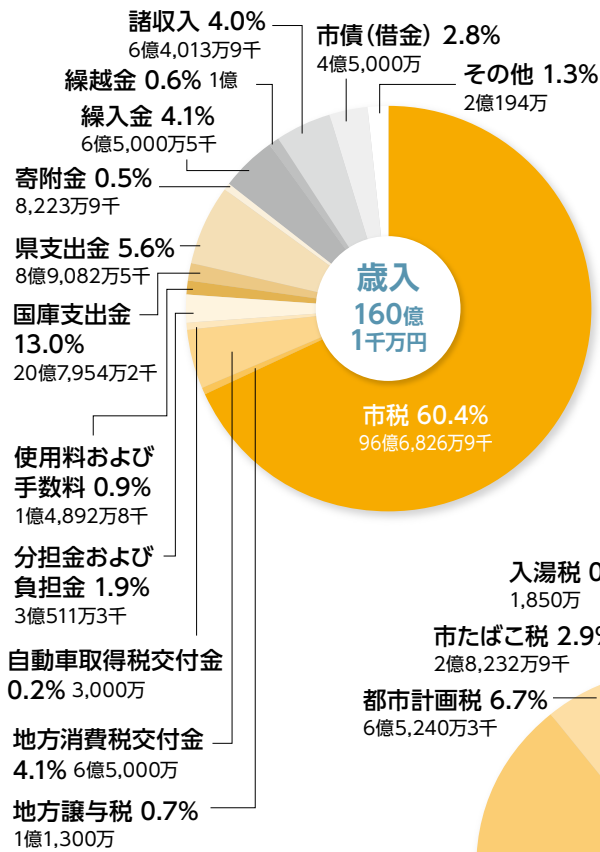
少し前進した。市民の意見をしっかりと聞き、執行してもらえる予算と思う。

### 採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

### 予算に対する付帯決議

街路樹再整備工事予算に関して、樹木の選定、維持管理など問題点を指摘する意見が出たため、樹木の選定等市民の意見を聞いて行うことなどの付帯決議案が提出され、賛成多数にて可決。

## 平成26年度一般会計歳入歳出予算



※金額は千円単位で四捨五入しているため合計が一致しません

## 平成25年度 一般会計補正予算

**Q** 屋内運動場の耐震工事は、

**A** 長久手・西・東小学校及び長久手中学校は、平成26年度。その他の学校は、平成27年度に実施する予定。北中学校の武道場も改修を行う。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

## 議会の議員及び長の選挙 における自動車の使用及び ポスターの作成の公営 に関する条例

市制施行に伴い、公職選挙法に基づき議員及び長の選挙で自動車の使用やポスター作成が公費負担できるようになり条例制定するもの。

**Q** 選挙公営の上限額を算出した根拠はなにか。

**A** 公職選挙法で定められた上限金額のほか、他市の状況及び過去の選挙の経費を参考に選挙管理委員会で検討した。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決



屋内運動場の天井

## 税条例の一部を改正する条例

日帰りで鉱泉浴場に入湯する者の負担軽減のために入湯税（150円）を課税免除にするもの。  
平成26年7月1日から施行。

**Q** 入湯税の歳入がなくなるが、施設改修等の財源の手当はどうなるのか。

**A** 市民税が増加しているため、補填できると考える。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

## 新聞への消費税軽減税率適用を目指し、政府への意見書提出を求める請願

### 反対討論

・新聞販売店と取引をしているかのような誤解を招く恐れがある。

・請願者の長久手市新聞販売店会の構成が不明。新聞の個別宅配制度と新聞社が進めるデジタル化について、販売店は新聞社と検討を行う必要がある。

採決の結果、賛成少数にて不採択

### 議会の議員及び長の選挙公営上限額

自動車（運送契約）	64,500円×日数
自動車（借入契約）	15,300円×日数
自動車 （燃料の供給に関する契約）	3,675円×日数
自動車 （運転手の雇用に関する契約）	12,500円×日数
ポスターの作成	掲示場数（86）× {（510円48銭×掲示場数+100,625円） ／掲示場数}
（参考）ポスターの作成単価	約1,680円
ビラの作成（長の選挙）	作成枚×7円30銭

「お金のかからない選挙の実現」「候補者間の選挙活動の機会均等」を目的とした選挙公営制度

教育福祉  
委員会

委員長 原田 秀俊 副委員長 岡崎 つよし すえ 規代 吉田 ひでき 佐野 尚人 加藤 武 川合 保生

平成26年度  
国民健康保険  
特別会計予算

**Q** 国民健康保険法第1条に社会保障制度の一環とする位置づけがあり、憲法25条の最低限度の生活を守る立場から、払わないから医療保険を受けられないというのではなく、払いたくても払えない人もいられるということから、税の緩和、減免制度を踏まえた上で対応していくか。

**A** 収納原則に、納税能力のある方は徴収する。払えない方については、緩和制度等があるので、それにとって行う。

**Q** 6か月未満の短期保険証の発行は改善すべきと考えるが、収納と国保の担当はどう連携しているか。

**A** 収納課は、短期保険証の交付を前提に動くが、短期保険証の有効期限が3か月か、6か月かは保険医療課の判断を尊重したいと考えている。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決



現在の料金表です。7月からの料金はどのようなのでしょうか。

平成26年度  
介護保険特別会計予算

**Q** 平成26年度地域密着型の施設はいくつになるか。

**A** 3月末に、定期巡回型訪問介護看護サービスが2施設、また4月には地域密着型小規模特別養護老人ホームが1施設オープンする。既存のグループホーム4施設、地域密着型小規模老人ホーム1施設、小規模多機能型居宅介護サービス1施設と合わせて9施設となる。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

平成26年度  
後期高齢者医療特別会計予算

**Q** 保険料率は、どのように改定されたか。

**A** 負担率が10.51%から10.73%に上がった。

**Q** 長久手の平均保険料が、県平均に比べ2万円以上高いのはなぜか。

**A** 保険料は、所得割と均等割で算出される。平均保険料が高いのは、長久手市に高額所得者が多いからである。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

福祉の家条例の一部改正で  
温泉利用料金の上限が700円に

**Q** 上限を700円とし、それ以下なら(株)長久手温泉が自由に金額を決められるのか。

**A** 市外の方700円、市内の方500円、子どもを300円に変更するものとして(株)長久手温泉と協議している。料金の改定は、市長の承認が必要なので、(株)長久手温泉が自由に決められない。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決



## 平成26年度 卯塚墓園事業 特別会計予算

**Q** 墓園整備事業債3億300万円の償還年限はどの程度か。

**A** 30年を予定している。

**Q** 墓地の需要予測をどのように行ったか。

**A** 芝生型墓地が2,130区画（1区画113万円）、樹木型合葬式墓地が1,000体（1体15万円）で収支計算をしている。

**Q** 平成23年度に実施した住民アンケートにおける市民の意向はどのようであったか。また、和型の需要は、既存の卯塚緑地公園協会の墓地で対応可能か。

**A** 和型の希望が56%で芝生等の新しいタイプの希望が41%であった。卯塚緑地公園協会の和型墓地は、毎年10区画程度の返還があり、現在300程度の未使用区画があるので、協会と協議しながら対応していく。

### 賛成討論

市が販売する区画に購入者を誘導する努力を執行部にお願いして賛成とする。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決



樹木型合葬式墓地のイメージ

## 平成26年度公園西駅周辺土 地区画整理事業特別会計予算

**Q** 起債11億8,100万円は、何年償還を予定しているか。

**A** 区画整理事業期間内での償還を予定している。

### 反対討論

市施行の区画整理事業であるので、期間が長引けば事業費が膨らむリスクを抱えている。また、当該事業により景観を阻害する可能性があるため反対とする。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

## 地区計画等区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正（前熊一ノ井地区を追加）

**Q** 建物の容積率や高さの制限などは、どのような根拠か。

**A** A地区は市街化区域内における第一種低層住居専用地域、B地区は第一種中高層住居専用地域の基準を準用している。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

## 安定的な雇用と公正な処遇を求める請願

### 主な請願内容

「労働規制の緩和を行わず雇用の安定を図ること」

「派遣労働者の処遇改善に向けた法改正」

「労働政策審議会の積極的な導入」など三項目にわたる請願内容

採決の結果、賛成少数にて不採択

## 議会運営委員会視察報告

議会運営委員会では、現在8人の委員で2日間集中審査をしている当初予算・決算審査の精度を上げるための検討をしており、参考事例の視察を行った。

平成26年1月23日京都府京丹後市議会を視察した。京丹後市議会では、一般会計予算・決算を審査する際、予算（決算）特別委員会に付託し、所管別常任委員会に対応した3つの分科会で審査している。決算は議長、監査委員である議員を除く全員、予算は議長を除く全員が委員となり、委員長は、副議長が務める。予算（決算）特別委員会では、各分科会の座長が審査内容を説明し、座長がその説明に対する質疑を受ける。また、分科会で採決は行わない。本会議では、委員長である副議長が委員長報告をし、委員長報告に対する質疑は省略して採決する。現在は特別委員会としているが、予算決算常任委員会にすることも視野に入れているという。

翌24日滋賀県大津市議会を視察した。大津市議会では、予算（決算）特別委員会を平成24年5月から予算決算常任委員会とした。予算決算常任委員会の委員長は副議長、副委員長は議会運営委員会の委員長が務める。予算決算常任委員会では、当初予算、決算のほか補正予算、基金条例、手数料条例など

歳入歳出に密接に関係するものを審査し、議長を除く全員が委員となる。予算決算常任委員会には、所管別常任委員会に対応した分科会を設置する。座長は分科会の審査内容を予算決算常任委員会で報告する。議案は、予算決算常任委員会、本会議でそれぞれ採決をする。

視察結果を踏まえて、同一の委員で予算と決算を通して審査することや、常任委員会の専門性を生かした審査方法などのメリットを検討していく。



## 議会基本条例検討特別委員会

## 議会アンケート速報

アンケートは、20歳以上の市民2,000人を無作為抽出し、2月5日から2月28日まで実施しました。その結果818人の方から回答をいただきました。(回収率40.9%)

いただいたご意見を真摯に受け止め、市民に開かれた議会にするため、また議会基本条例の検討に活用していく所存です。調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

ご回答いただいた概要は次のとおりです。なお、集計の詳細は今後、長久手市議会HPに掲載していく予定です。

性別	男性	女性	無回答
	338人	477人	3人

年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	無回答
	59人	161人	175人	128人	141人	114人	39人	1人

小学校区	長久手	西	東	北	南	市が洞	無回答
	167人	136人	67人	142人	167人	123人	16人

ご協力ありがとうございました。

# 議会報告会を開催しました

2月9日(日)午後2時から市役所西庁舎3階研修室にて第3回議会報告会を開催し、28名の参加がありました。総務・教育福祉・くらし建設常任委員会より12月議会の審査内容を説明し、議会基本条例検討特別委員会より基本条例策定に向けた検討の経過報告をしました。

その後、議会運営委員会より10月、11月に6小学校区で行われた地区懇談会の開催結果を報告しました。休憩後、参加者と意見交換をしました。アンケートを配布し21名から回答をいただきました。集計結果は以下のとおりです。



## 議会報告会アンケート集計結果

### ●性別

男性	19	女性	2
----	----	----	---

### ●年齢

80代	3
60代～70代	13
40代～50代	5

### ●開催情報を何で知ったか

議会だより	8
広報	7
ホームページ	1
新聞折込	10
その他	2

### ●報告内容について

わかりやすかった	7
わかりにくかった	2
どちらともいえない	8

### ●自由意見

- ・委員長報告の10分は短い
- ・パワーポイントや資料を読むだけでは意味がない
- ・要点をわかりやすく説明してほしい

## 次回の報告会に対する要望

- ・市民の要望をどのように受け止めて、どのように対応したか具体的な報告がほしい。
- ・議会としての即答ができないのであれば市当局の出席も考えてほしい。
- ・委員会の重点目標など聞かせてほしい。
- ・各議員の活動報告に関することも聞かせてほしい。
- ・重要案件についてはビデオなどの放映も検討してはどうか。
- ・学区別の課題を議論できる時間がほしい。
- ・重点課題を掘り下げて報告してほしい。

## その他のご意見

- ・地区（小学校区）別の開催を希望（複数）。
- ・議会だよりに住民の声を聞くコーナーを設けてはどうか。
- ・防災対策は小学校単位から各自治会単位に裾野を広げてはどうか。
- ・地区懇談会の意見を会場ごとに持ち寄って参加してもらってはどうか。
- ・議会のホームページも活用してほしい。
- ・議員定数は議員だけで決めてよいのか。
- ・意見交換の時間が少ない。

アンケートや会場でいただいたご意見は今後議会で議論を深め、経過や結果を議会だよりや議会HPで報告していきます。



## 地区懇談会で出された皆様からの 要望・ご意見を市役所に伝えました。

■地区懇談会でいただいた要望やご意見を各常任委員会で検討し、市に要望書として提出しました。主なものを紹介します。

要望事項	内 容
行政全般	市全域バランスのとれた不公平感のない行政の在り方を望む。
非核平和都市宣言	長久手市には健康都市宣言のようなものがなじむのではないか。
下山投票所	駐車場がないので対処してほしい。
郵便局	市が洞小学校区に郵便局をつくってほしい。
福祉有償運送	有償運送は、事故等ないように気をつけて運行してほしい。
シルバー人材センター	シルバーの仕事が減少している。
南児童クラブ	定員が増えたのに指導員の数が変わらない。運営の見直しをしてほしい。
弱者の生活を守る	年金削減に対して弱者生活を守ってほしい。消費税、健康、介護と苦しい生活に耐えるのみか。
道路の拡幅	用地を買い取り拡幅できるところから拡幅してほしい。
移動販売	買い物に困っている、移動販売をしてほしい。
田の水利	農業用水確保が難しくなっている。ため池の管理をちゃんとしてほしい。
杓ヶ池体育館	利用がしづらい。新しいスポーツ施設を建てることの検討をしてほしい。
防災無線	防災行政無線が聞こえない地域がある。
ごみ問題	ワンルームマンションのごみ出し対策を考えてほしい。
防災対策	・個人情報保護の観点から、自治防災として情報が少ない。民生委員などとの連携を構築してほしい。 ・集会所単位での地震対策講習会等防災講座を行ってほしい。(隣近所が誘い合って自助共助の必要性)
杓ヶ池公園	管理体制の充実、職員の定期的な巡視を要望する。
バス	Nーバス、名鉄バスの本数、路線を増やしてほしい。(市が洞)
交通、渋滞問題	・交通渋滞の緩和。南部地区は特にひどい。 ・長久手古戦場駅、公園西駅の開発で車が増えるので交通渋滞対策をしてほしい。

■また常任委員会で検討を深めている事項もあり、今後の経過や結果を報告していきます。更なる検討事項として主なものを紹介します。

消防団への助成金	自治連合会から消防団に助成金を出しているが、自治連合会費不足の為、連合会役員が地元企業を回って、寄付をお願いしている。長久手市からもっと助成金を増やしてほしい。
校区の見直し	児童の人数が多すぎる。校区再編成を早急に行なってほしい。
放課後の居場所づくり	放課後の子どもたちの居場所の確保や充実をはかる施策を求む。
学校給食	小中学校給食には、今よりも安全でおいしい給食を提供していただきたい。
交番の設置	交番をつくってほしい。

政策  
グループ  
“楓”

丹羽  
茂雄  
議員



## Q 市長の新施策は

### A 「新しいまちづくり 行程表」をつくった

Q 新施策は何があったか。

A 市長 就任以来、市民と行政が共に汗をかきながら、個々の取組を積み重ねて「新しいまち」を一緒につくっていく道しるべとして「新しいまちづくり行程表」をつくった。

Q 今後、何をするか。

A 地域のことを地域で考え、地域で取組む為に、市民や職員を対象とした勉強会やワークショップを行い、職員力、住民力向上の為にプロジェクトを引続き推進する。



公園西駅周辺

## 公園西駅周辺の区画整理事業の状況について

Q 今現在の進捗状況と今後のスケジュールはどうなっているか。

A 建設部長 現在、地権者からの申出に基づいた換地設計を終え、土地区画整理審議会で審議した仮換地について、個々の地権者に説明を行った。3月末を目処に仮換地指定ができるよう事務を進め、使用収益停止以降、支障物件の移転や、宅地造成、道路、橋梁、調整池、排水施設築造などの工事に順次着手する。

## 県道、市道の植樹帯、河川の雑草、放置竹藪対策について

Q 夏場の草刈はどうしているか。

A 建設部長 市と管理協定を結んでいる県道及び市道の植樹帯は、街路樹維持管理工事にて除草は年5回行っている。それ以外の県道は年間2回実施している。河川の草刈は現場の状況に応じ年1、2回行っている。

Q 市道に面した竹藪への対応はどのようなか。

A 竹藪の所有者に伐竹を依頼しているが、通行上支障がある場合は、市でその都度対応している。

「創」

岡崎  
つよし  
議員



## Q 防犯カメラ維持管理費を市で負担しないか

### A 自治会連合会・区長会の負担にならないよう考える

Q 平成25年度の防犯カメラ設置状況はどのようなか。

A 暮らし文化部長 市が洞小学校区と南小学校区で合計16台設置された。

Q 平成26年度当初予算の防犯カメラ設置費補助金はいくらか。

A 240万円。



卯塚墓園基本設計図（案）



**Q 卯塚墓園整備進捗状況はどうか**

**A** 平成27年度に墓地利用者の募集を始める

**Q** 総事業費を約25億円に増額した理由は何か。

**A** 暮らし文化部長 墓石とカロートの設置費用を加えた。

**Q** 墓地の種類は変更したか。

**A** 和型をメインとした墓地から芝生型墓地及び合葬式樹木型墓地に変更した。

**Q** 墓地の区画数と販売価格はどのようなか。

**A** 芝生墓地が2,130区画で1区画113万円。合葬式墓地が1,000体で1体15万円を想定している。

**Q** 維持管理費はいくらか。

**A** 既存区域は年間3,000円。拡張区域の芝生墓地が年間8,500円。

**Q** 永代使用料金や管理費が高いのではないか。

**A** 引き続き検討する。

**Q シニアクラブの活性化を図る施策を考えないか**

**A** 地域での見守り活動やサロン活動の推進の働きかけをする

**Q** 補助金交付基準となる会員数の見直しをしないか。

**A** 福祉部長 検討する。



長久手市民くらぶ

加藤

武議員



**Q 平成26年度の予算編成は**

**A** 「人づくり・まちづくり・幸せづくり」である

**Q** ながくて幸せのモノサシづくり事業とは何をするのか。

**A** 行政経営部長 幸せ実感調査隊をつくり、市民が使える尺度のモノサシをつくる。

**Q** 西小校区共生ステーションの利用はどうか。

**A** 平成26年2月1,870人と利用者は順調に伸びている。

**Q** どんな活動をしているか。

**A** しめ縄づくりや、おこしものづくり、いきいき体操のほか、週3回福祉相談をしている。

**Q 長湫北保育園の改築場所はどこか**

**A** 鴨田公園に隣接する市有地 (約2,000㎡)

**Q** 開園はいつ頃か。

**A** 福祉部長 平成27年建設工事、平成28年に開園を目指す。

**Q** 現在の北保育園の跡地を児童クラブか、地域共生ステーションにしないか。

**A** 交流の場所として検討する。

**Q** 現在待機児童は何人位か。

**A** 平成26年4月で1歳児9人である。

**災害時にアマチュア無線の活用を**

**Q** 災害時の連絡・安否確認にアマチュア無線を活用できないか。

**A** 暮らし文化部長 災害時の通信手段としてアマチュア無線は有効と考えている。昨年防災訓練で、アマチュア無線訓練の市民参加を呼びかけ、市役所と情報伝達訓練をした。現在クラブの設立に向け協議されている。



改築が予定されている鴨田公園西側の市有地

公明党

水野とみ子  
議員



**Q 出前講座を行わないか**

**A 検討していきたい**

**Q** 市民の知りたいこと、市が伝えたいことのメニューを作成し、出前講座を行わないか。

**A** 行政経営部長 各部署で行われている講座等を整理し、メニューの一覧を作成することを検討していきたい。

**Q 番号制度の利点は**

**A 社会保障サービスの向上**

**Q** 番号制度の利点、スケジュールはどのようなか。

**A** 行政経営部長 社会保障サービスの向上や所得課税の適正化が図ら

れる。平成26年度は内部システムの宛名情報の精査。平成27年10月頃個人番号を通知する予定。

**新年度予算について**

**Q** N-バスロケーションシステム（ステッカーのQRコードを携帯電話や携帯端末で読み取り、運行状況や位置情報がわかる）が導入されたが、利用できない方がいる。案内表示板設置を考えないか。

**A** 暮らし文化部長 前向きに検討する。

**Q** 臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の支給人数等はどうなのか。

**A** 福祉部長 臨時福祉給付額は、一人1万円で公的年金や児童扶養手当受給者等は5千円が加算される。対象は5,000人、加算者は2,500人の見込み。

子育て世帯臨時特例給付額は、対象児童一人につき1万円で9,500人の見込み。いずれも支給対象者に個別通知をするとともに、広報やホームページへの掲載、窓口でのチラシ・ポスターの設置を予定している。

**Q** 木造住宅耐震シェルター補助事業の予定軒数等は。

**A** 福祉部長 5棟で、1棟当たりの上限は30万円である。

木村 さゆり  
議員



**Q 妊娠・出産・子育てにおける相談支援体制は**

**A さまざまな機会を捉え継続した支援を行っている**

**Q** 産前産後のサポート体制はどのようなか。

**A** 福祉部次長 妊娠期から乳幼児期に至るまで、各種教室・相談事業を実施し、妊婦の産前産後の出産・育児に対する悩み・不安に対して、助言や情報提供を行っている。また、パパママ教室、育児教室、自主サークルなど妊婦・産婦同士の情報交換・交流の場も提供している。

**Q** 文京区では、子育て応援メール配信事業を始めた。これは、妊婦週数や月齢に応じて、胎児や赤ちゃんの成長の様子や予防接種の予定など詳細な情報が、赤ちゃんが生まれる前は毎日、産後は3日置きにメールが届く。最終的に3歳の誕生日まで続くきずなメールの導入をしないか。

**A** 近隣の状況を研究していきたい。



ステッカーのQRコードでバスの位置情報がわかる



**Q** 厚生労働省は、平成26年度妊娠・出産支援を大幅に強化し、産後ケア事業を含むモデル事業の実施を盛り込み、全国の40市町村での実施をめざしている。近隣の自治体でも産後のお母さんを応援する事業として、ショートステイ、デイケアとして支援している。本市においても取り組まないか。

**A** ニーズ調査をしながら検討していきたい。

**Q ユネスコスクールに加盟をしないか**

**A 加盟していく**

**Q** スケジュールはどのようなか。

**A** 教育部長 東小学校が3月に申請手続きを行い、加盟には半年程かかる予定である。

吉田  
ひでき  
議員



**Q 「検討する」をやめないか**

**A やめない**

**Q** 市長は3度目の予算(案)を上程する。いつまでも執行部答弁が「検討する」「研究する」等、行政の慣用語で議員質問を聞き流すのではなく「いついつまで検討・研究し結果や中間報告する」と変えることが「福祉のまち日本づくり」には必要と思うが市長の考えを伺う。

**A** 総務部長 内部の方針協議、予算措置等が整っていない段階の質問に関し、公式な見解を答える場となるので、最も適切な言葉で答弁するよう心がけている。議員が感じる、聞き流すような姿勢の対応ではないので理解願いたい。

**Q 喫茶コーナーの使用は**

**A 今年度 18回**

**Q** 「文化の家市民プロジェクト」の進捗状況はどのようなか。

**A** 暮らし文化部長 文化の家市民参画プロジェクトは、市民と行政と一緒に文化の家の運営や企画の課題を確認し、具体的な改善策を考えていく取組として、平成25年度から始め約1年間、計10回話し合いを行い、その議論成果をまとめた報告書を現在作成している。

**Q** プロジェクトのスタート時と終了時のメンバー構成にはどのような変化があったか。

**A** プロジェクトのスタート時のメンバーは20代~60代までで、議論が進むにつれて若い方々の参加がへり、50・60代の方が中心の構成となった。

**Q** 1階ロビー内にある喫茶カウンターコーナーの平成24年度・25年度の喫茶使用状況はどのようなか。

**A** 1階のビュッフェカウンターの使用状況は、平成24年度は20回、平成25年度は2月末現在で18回となっている。



2014年11月名古屋市でユネスコ世界会議開催



文化の家「喫茶コーナー」、もっと楽しい空間を考えませんか？

伊藤 祐司 議員



## Q 行政評価システムの位置づけは

### A 行政改革を進める手段

**Q** 行革大綱の改正を平成 24 年度末までに行うとしていたがなぜできてないのか。

**A** 副市長 今しばらく人口が伸び、重要課題が増えるなど、仕事をこなすことが優先で改革に手を掛けられない状況にある。内部で意思疎通を図り、策定する。



市行政改革の中核 経営管理課

**Q** 評価システム自体の問題点はなにか。

**A** 行政経営部長 外部評価での意見を反映する改善が十分に行えていないこと、公開の場での外部評価事業数が十分とは言えないことなど。

**Q** 外部評価においても、継続、改善、他事業との統合、運営主体の見直し、廃止など判定ができないか。

**A** 委員会に意見があったことを伝える。

**Q** 国などが実施する調査・アンケート等に、実態と合わない報告がなされた。行革を軽んじていないか。

**A** 申し訳ない。しっかりと行革は進める。

## Q 地域共生ステーションの今後の展開は

### A 地域の状況に応じて進める

**Q** 集会所など既存施設の使い方との区別がわかりにくい。整理すべきではないか。

**A** 暮らし文化部長 ステーションは一律の機能をもつものでなく、地域ごとに異なる機能を持つ施設になる。既存施設のあり方も含め地域の皆さんと話し合いを進める。

## 幸せのモノサシづくりについて

**Q** 「幸せの感じ方は個々違うので、尺度を行政に決められたくない」という意見はなかったか。また、丁寧な説明が必要ではないか。

**A** 行政経営部長 意見は聞いていないが、説明は必要と考える。

田崎あきひさ 議員



## Q Nーバス改編は

### A 平成 26 年度に運行計画を検討する

**Q** 南部線が市役所に直通していない、リコモ公園西駅周辺の人口増に伴う路線引込み等、課題の解消を一体いつ行うのか。

**A** 暮らし文化部長 南部線についての意見は認識している。平成 26 年度は運行計画を検討し路線の見直し案を作成していく。

## Q 病児・病後児保育の受入れはどうか

### A 1 日最大 6 人を予定

**Q** 病児・病後児保育の実施はどのようか。

#### 年度末地方債残高の推移

	H22	H23
一般会計	6,749,654	6,749,637
特別会計	7,890,645	7,836,617

#### 年度末基金残高の推移

	H22	H23
一般会計基金計	6,163,113	5,790,359
特別会計基金計	2,436,606	2,146,302

「減税より減債」を掲げた市長だが、地方債残高はさだ



**A 福祉部長** 病児保育は名東区本郷の病院で実施を協議中。病後児保育はアイン保育園で実施予定。定員はそれぞれ1日最大6名。

**Q 子どもたちの放課後の居場所に関して名古屋市のトワイライトルームのような場所の確保が小学生の親のニーズである。今後の具体策はどのようなか。**

**A** 市が洞児童館や学童保育所の整備を計画している。

### 市長就任後の地方債残高について

**Q** 市長は『減税より減債』と公約したが、就任後の地方債（1会計年度を超えて行う借入れ）の残高推移はどうか。

**A 総務部長** 地方債残高は、市長就任前の平成22年度は総額146億3,900万円だが平成26年度は総額165億8,100万円余となる予定。

**Q** 積み立ててきた基金の取崩しについてはどうか。

**A** 市長が就任した平成23年度から25年度末の3年間で、基金を取崩した額の合計は総額27億6,200万円余となる予定。平成26年度の基金残高は総額52億4,000万円余になる予定。

(単位：千円)

	H24	H25(見込)	H26(見込)
	6,748,851	6,746,412	6,803,114
	9,118,679	8,716,424	9,778,329

(単位：千円)

	H24	H25(見込)	H26(見込)
	5,343,859	4,492,582	3,900,016
	2,031,960	1,987,262	1,340,804

らに19億円余増加し、基金も取崩され財政が不安

じんの  
和子  
議員



### 平成25年度上半期の長久手温泉の入泉客数は

**A** 平成23年度水準には戻っていない

**Q** 入湯税を課さなくて入泉料上限を700円とする議案が出ているが、今後の経営予測は。

**A 福祉部長** 見直しにより、経営はプラスに働くと考える。

**Q** 指定管理者・(株)長久手温泉の黒字化をするための帳尻合わせか。

**A** 入泉料金の上限を700円と改め、得た収益は温泉会社に入る。市民への還元策、市民料金や子供料金の値下げ、市民向けサービスの実施で還元策としたい。

**Q** 平成26年7月からの市外者、市内者の入泉料金はいくらか。

**A** 市外は700円の据え置き、市内は50円下げて500円で検討。

**Q** きちんと営業収益を上げられる指定管理者を公募しないのか。

**A** 第三セクターの運営を今後も継続したい。

**Q** 市の歳入となっていた入湯税分(平成24年度は約5,700万円)を今後はどのように補填か。

**A** 市税の増額分等で賄えると判断する。

**Q** 長久手温泉が運営継続するならば、施設使用料や駐車場使用料も市に納めてもらうのか。

**A** 協力金として年500万円をいただく予定。

### 改築後の長湫北保育園の運営主体は

**A** 公営が望ましい

**Q** 平成26年度は待機児童解消となったか。

**A 福祉部長** 9人の待機児童が発生。

**Q** 今後保育園を改築する際には、児童発達支援センターを併設しないか。

**A** 支援センターは、他市町でも建設している。身近な地域で障がい児を預かる施設であり、保育の質・量の拡大につながる。設置は必要と思っているので検討する。

### (株)長久手温泉の入泉客数と入湯税の推移

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	H25年上半期
入泉客(人)	460,932	458,702	421,948	415,946	約195,000
入湯税(円)	63,048,300	62,844,750	59,150,100	57,576,000	不明

※平成26年7月分より、入湯税の課税は廃止予定(税収入はなくなる)

青山  
直道  
議員



## Q N-バス見直しは

### A 今後の検討課題の一つである

**Q** 前回の見直しから3年が経ち、N-バス運行は新たな利用者ニーズに対応する必要性が高まっている。路線計画案を策定するとあるがどのように行うのか

**A** 暮らし文化部長 現状と過去からの課題の整理を行い、その後、利用実態調査を実施し市民の皆さんと共に考える。具体的な路線の見直し案を作成し、最終的には地域公共交通会議に諮り策定となる。

**Q** 平成25年度公共交通に関するアンケート調査を行っているが、また行うのか。

**A** 暮らし文化部次長 やり方はいろいろある。OD調査（自動車起終点調査）利用者の乗車場所、降車場所、利用目的等を調査するなど今後検討する。

**Q** 直接住民の声を聞くワーキンググループは設置するのか。

**A** 地区ごとに課題があるのでワークショップのやり方を検討する。

**Q** N-バスは運行経費の約9割を市の税金で負担しているの、事業別行政コスト、11人以下のマイクロバスやデマンド交通の資料も提示してワーキンググループで話し合ってもらいたい。

**A** いろいろな課題を整理して市民に伝える。

**Q** バスロケーションシステムは携帯電話でバスの発車時刻や運行状況がリアルタイムでわかるが、持っていない人の為に、主要施設に表示案内ができるようにしないか。

**A** バス停での案内表示は、機器の設置に高額のコストがかかる。主な交通結節点での設置を今後検討する。

**Q** 役所などは、古いパソコンを使えば安価に表示できる。自動更新にすれば人もいらないがどうか。

**A** 住民サービス向上のため研究する。

加藤  
和男  
議員



## Q 不適切受給をどう考えているか

### A 反省している

**Q** 市長は、職員の通勤手当等の不適切受給についてどう考えているか。

**A** 副市長 市民に対し不信感を持たせてしまったことを反省している。今後は、届出の徹底や、指導、再発防止に努め、職員が一体となって、信頼の回復に向け取り組んでいきたい。

## Q 平成26年度の防災訓練は

### A 平成25年度同様に市内一斉防災訓練を実施する

**Q** 昨年の防災訓練の反省、課題はどうだったか。

**A** 行政経営部長 今年1月に訓練参加団体で全体会議を開催した。

課題としては、避難行動要支援者に対する対応の困難さや避難所受付に時間を要したこと。また、小学校への避難は遠方すぎるなど、地域ごとの課題も見つかった。



パソコン画面でもバス運行表示が可能



総合防



**Q** 避難所開設訓練で HUG 等を活用してはどうか。

**A** 避難所運営ゲーム (HUG) を一斉防災訓練の事前訓練として、市職員及び教職員対象に実施した。避難所の開設、運営では大変有効と考えている。

**Q** **グラウンドゴルフ専用ゴルフ場を**

**A** **検討する**

**Q** 高齢者でもできるグラウンドゴルフの専用ゴルフ場を造らないか。

**A** **福祉部長** 福祉の家南側の庭でグラウンドゴルフを行いたいとの要望があり、平成 25 年度から自由に使ってもらっている。

また、シニアクラブ及び体育協会から、福祉の家の敷地内に専用のグラウンドゴルフ場を設置してほしいとの要望を受けている。様々な課題があるので、各団体と協議して、実施できるかを検討していく。



災訓練長久手小学校区 (避難所運営訓練)

原田 秀俊 議員



**Q** **臨時職員、委託業者の労働者の賃金引き上げを**

**A** **適切な賃金水準を確保していきたい**

**Q** 消費税 + 3% 実施で、賃上げがないと実質賃下げになる。臨時職員の賃上げは考えているのか。

**A** **行政経営部長** 近隣自治体とも情報交換をしながら、適正な賃金を確保していきたいと考える。

**Q** 小泉内閣の構造改革路線で、賃下げが強行された。この間、臨時職員の賃金の推移はどうか。

**A** **行政経営部次長** この 10 年間で、職員の給与も大幅に下がった。平成 19 年の人事院勧告で 0.35% 上がったので平成 20 年度に見直しをした。

**Q** 上がった職種もあるが、有資格の職種で栄養士、図書館司書員などは下がった (図表参照)。時間給を千円にしても 1 日 7 時間、月 20 日間働いても 14 万円、年収 200 万円以下のワーキングプアの水準以下ではないか。市長は、首長になる前に「福祉現場で働く人たちはもっと安い賃金で働いている。公務員の賃金は高すぎる。」と言っていたと聞いたが、賃金は安ければ安いほど良いとされてはたまったものではないか。

**A** 近隣市も上げない。経済新聞でも上げる見込みは立っていない。現状維持と考える。

**Q** 国会では野党連合で臨時職員にもボーナスを支給できる様に法改正案が提出された。市でも支給を考えないか。

**A** 国の動向を見守る。

**Q** 以前、受付の方へ生涯学習課の休業曜日変更が伝わっていなかったことがあった。また、委託会社から受付の方へ労働契約書が渡されていないとも聞かすが、労働待遇の改善が必要ではないか。

**A** 労使間の合意による契約の中の話だと理解している。

職 種	時間給単価 円		10年間で増減
	H13.4.1	H24.4.1	
一般事務及び施設管理	800	820	△20円
施設管理夜間	880	900	△20円
医療事務(有資格者)	970	900	▼70円
保育士・産・育休・一般	980	1,100	△120円
保育士・長時間対応	1,030	1,100	△70円
保育士・早期(1時間)	1,080	1,150	△70円
心身障害者介護員	930	950	△20円
☆ 保健師・看護師	1,180	1,220	△40円
☆ 栄養士	950	930	▼20円
調理員	880	900	△20円
清掃作業員	1,440	1,280	▼160円
☆ 図書館司書	880	830	▼50円
学術的・芸術的作業員	950	970	△20円
適応指導教室	無し	1,220	
☆ 非常勤講師(T. T. 対応)	無し	1,920	
非常勤講師(S. A. )	無し	1,220	

臨時職員の時間単価の推移



佐野  
尚人  
議員



## Q 卯塚墓園の販売は

### A 平成27年から利用者募集

Q 当初は和型墓地が6割の計画だったが、すべてを芝生墓地・合葬式とした理由は。

A 暮らし文化部長 視察先などでの現在のニーズを考慮した。

## Q 放課後子ども教室の定員を増やさないか

### A 検討したい

Q 東小校区においても放課後対策のニーズは高まっている。グリーンロード以南にも児童館などの拠点が必要。

A 福祉部長 東小学校での放課後子ども教室を準備している。今後の整備も検討したい。



地域に溶け込んだ墓園となるよう整備していきたい

Q 空き教室のない市が洞や北、長久手小学校区でも教室以外の実施も検討すべき。

A まずはニーズ調査をしたい。

## Q 児童発達支援センターの整備が急務

### A 療育ができる施設の整備が課題

Q 障がい児の成長に合わせたサポートができていない。

A 福祉部長 保育園との併設なども検討していきたい。

Q 障がい者優先調達が市内の事業所で行えるよう調整すべき。

A 事業所と情報を細かく共有し、できる限り市内の障がい者就労支援施設からの発注に努める。

Q 障がい者の家族も高齢化が進み、家族が亡くなった後の事が不安であるが、グループホームやケアホームの整備が進まない。運営や建設のサポートが必要。

A 市長 新たな枠組みをつくっていく。

## Q ゴミ袋を記名式にしないか

### A 考えていない

Q ゴミ出しマナー向上のために他市町でも実施している記名式のゴミ袋にしないか。

A 暮らし文化部長 プライバシー保護の観点から考えていない。

浅井  
たつお  
議員



## Q (株)長久手温泉の情報開示を求める

### A 競争性の阻害要因になり公開できない

Q 平成24年度、公費400万円を投じた長久手温泉等運営計画策定業務報告書が(株)船井総合研究所により作成・報告された。また、今議会議案において入湯税の課税免除、利用料金の引き上げ案が提案されているが、公費負担での調査の内容の主要部分は非開示、業績改善策の効果確認のための資料提供も有効になされない。公費負担の必要性の判断は経営情報、経営努力の合理的説明資料の開示なくして不可能である。議案を取り下げるのか、情報開示するのか。

## (株)長久手温泉営業成績と財産の状況(

年度	20年度	21年度
入泉者数	49.5千人	46.0千人
売上高	939百万円	980百万円
経常利益	37百万円	4百万円
純利益	23百万円	2百万円
純資産	462百万円	341百万円

平成21年12月設置、岩盤浴設備費・約1億円は純資

**A 福祉部長** 問題点を分析し改善の取組を行っている。報告書は市の情報公開基準に照らし公開できない。

**Q 岩盤浴施設 1 億円の減価償却費の負担が赤字の一因と思われる。投資・提案者責任を明確にすべきである。**

**A** 減価償却は適切になされており、運営の負担になっていない。

**Q リモの支援は債務保証をした県費で**

**A** 愛知高速交通（株）が破たんしたら、県が損失補償する

**Q** 軌道インフラの成功のカギは始発駅に利用者が存在することが不可欠である。万博の際に海上地区の宅地化を構想したのは愛知県である。市民の負担軽減のために長久手市はどのような要求をしてきたか。

**A 行政経営部長** 経営改善計画について精査するため、企業再生を専門とする弁護士や会計士への調査を依頼するよう申し入れている。

川合 保生 議員



**Q 保育園待機児童はなくせるか**

**A** 民営保育所が 3 園開園するので平成 26 年度 29 人減って 9 人となる見込み

**Q** 9 人に対してはどう対応するのか。

**A 福祉部長** 認可外の保育所の案内等で対応する。

**Q** 保育園が増えると潜在的な保育需要が出てくると思うがどう考えているのか。

**A** ニーズ調査を分析して子ども・子育て支援事業計画のなかに取り込んでいく。

**Q** 長湫北保育園は移転し、公設公営で運営するとの事だが、他の市立保育園の民営化はあり得るのか。

**A** 老朽化した保育園については、公設民営も含め検討していく。

**Q ござらっせの今後の存在をどう位置付けるのか**

**A** 市民の健康向上への寄与と地域の交流拠点としての役割を担う施設として運営する

**Q** 経営を改善するために年 5,000 万円の入湯税を徴収せず、市民にその代わりになるものがないのならそんな第三セクターは必要なのか。

**A 福祉部長** 温泉を活用して市、温泉会社、愛知医大と連携し健康づくり事業を既にはじめているので、それをより強力に進めることによって市民に還元できると考えている。

**Q ひまわりネットワーク現在の状況は**

**A** 昨年末で接続率 65.6% である

**Q** Weekly ながくてはこのままで行くのか。

**A 行政経営部長** 番組構成は次年度もこのまま進める予定であるが、市 HP で番組の動画配信をする。

事業報告書より)

22 年度	23 年度	24 年度
45.8 千人	42.1 千人	41.5 千人
1017 百万円	976 百万円	971 百万円
26 百万円	2 百万円	▲ 1 百万円
15 百万円	▲ 4 百万円	▲ 2 百万円
379 百万円	360 百万円	360 百万円



ござらっせ今後どうなる

産から投資？純利益との関連は？

さとう  
ゆみ  
議員



**Q** 行政の基本計画の基本理念に「たつせがある」との表現はおかしくないか

**A** ふさわしい

**Q** 「たつせがある」はどのような意味か。

**A** 行政経営部長 「たつせがある」は「立つ瀬がない」の対義語で、誰もが地域で役割を担い、活躍し、生きがいを持って、楽しく過ごすことができるまちづくりを目指すことを意味する市の造語である。

**Q** 「長久手市地域福祉計画（案）」の基本理念「気づき、つながり、支え合う、たつせがあるまちながくて」は、ふさわしくないと考えるがどうか。

**A** ふさわしい表現だと考えている。



ルールが守られず出されているごみ

**Q** 衛生委員廃止に代わる協力員を直ちに設置せよ

**A** 平成26年度人材の確保をする

**Q** 各地域に約100人いた衛生委員を平成25年度から廃止したのはなぜか。

**A** 暮らし文化部長 もえないごみなどを抜き取る業者が増加しており、衛生委員が現場で思わぬトラブルに巻き込まれてもいけないと判断したため。

**Q** ルールが守られず出されるごみの問題は、市民が抱えている悩みである。衛生委員廃止に代わる協力員を直ちに設置すべきではないか。

**A** 暮らし文化部次長 平成26年度に人材を確保し、平成27年度には市内全域を活動区域とする専門的な指導員を設置する。

## 食育事業について

**Q** 平成19年度に策定した「長久手町食育推進計画」が、平成24年度以降なくなっているのは問題ではないか。

**A** 暮らし文化部次長 平成27年度の策定に向けて準備を進めたい。

**Q** 立派な見学コースがある新給食センターを市内の子どもたちが一切見学していないので、実施してはどうか。

**A** 教育部長 学校や保育園と協議していきたい。

## 情報端末機器の持込みを試行中

平成26年3月定例会の常任委員会から試行しています。今後も、利用範囲の拡大を検討していきます。



## 議会を傍聴しよう

6月の議会は6月5日から開かれる予定です。

詳しくは議会事務局へおたずねください。

定員は20人です。

問合先

議会事務局 0561-56-0628





平成26年 第1回定例会 議案等審議状況

提出者	議案名	審議結果	さとう	すえ	青山	岡崎	田崎	吉田	佐野	加藤	木村	水野	原田	じんの	浅井	加藤	伊藤	水野	丹羽	川合
			ゆみ	規	直	つよ	あき	ひで	尚	和	さ	と	み	秀	の	た	武	祐	竹	茂
市長	平成26年度一般会計予算	可	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
	平成26年度国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度土地取得特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度公共下水道事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度農村集落家庭排水施設特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度卯塚墓園事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
	平成25年度一般会計補正予算(第4号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度農村集落家庭排水施設特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度卯塚墓園事業特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	税条例の一部を改正する条例	可	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
	安心安全対策基金条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	社会教育委員定数に関する条例の全部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	青少年問題協議会設置条例を廃止する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	福祉の家条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	福祉の家条例の一部を改正する条例	可	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公共下水道事業受益者分担に関する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会の委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公平委員会の委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願	『手話言語法』制定を求める意見書の提出を求める請願	採決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	新聞への消費税軽減税率適用を目指し、政府への意見書提出を求める請願	不採決	○	×	×	×	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	
	安定的な雇用と公正な処遇を求める請願	不採決	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	
意見書	『手話言語法』制定を求める意見書の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長 正木祥豊は採決に加わらない。 ○は賛成 ×は反対

# 議 会 傍 聴 記

熊田在住 松嶋 友明

一般質問において、福祉課の答弁で講演会を以前より数を多く行ったとの事であるが公費を使った行政としては残念であります。その講演内容を聞く者がいかに感動また理解をしたかが大切であり、ただ数多く講演会を行うのではなく仏作って魂入れずでなく、大切な事は著名人、世間に名の知られる講師が必ず優れた講師であるという固定

観念でなく、人生で数多くの苦行を乗り越えた人を講師とした本当に説得力のある講演を希望したいものです。

よって無駄な公費を使う事のない行政になる事を願っています。是非、この事をこれからの行政に活かしていただきたいと思います。

## TOPICS

### 市議会一般質問の録画映像をインターネット配信中



閲覧場所 長久手市議会ホームページ

長久手市議会

検索

<http://www.city.nagakute.lg.jp/gikai/>

## しない!させない!求めない!

### 政治家の寄付行為は禁止

- お祭りへの寄付行為
- 病気見舞い
- 葬式の花輪、供花
- 開店祝い、落成式の花輪
- 町内会の催し物へ差し入れ



## 6月定例議会開催予定

(平成26年6月5日～6月25日 21日間)

月 日	曜日	開始時間	会議日程	議事事項
6月5日	木	午前10時	本 会 議	議案(上程・説明)
6月6日	金	午前10時	本 会 議	議案(質疑・委員会付託)
6月10日	火	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問
6月11日	水	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問
6月12日	木	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問
6月16日	月	午前10時	常任委員会	
6月17日	火	午前10時	常任委員会	
6月18日	水	午前10時	常任委員会	
6月23日	月	午前10時	議会運営委員会	
6月25日	水	午前10時	本 会 議	議案(委員長報告・討論採決)

6月議会への請願陳情の提出締切日は5月26日(月)正午です。

## 編 集 後 記

日中は汗ばむほどの陽気となってきました。4月には、3つの保育園が開園し待機児童解消に向け前進。働くお母さんにとって朗報となりました。早いもので今回のメンバーで編集する議会だよりは最後となります。また、広報紙と同じように議会だよりもカラー刷りとなりました。委員一同、議会を身近に感じていただけるよう、わかりやすい紙面づくりを目指してきました。引き続き議会だよりのご愛読よろしくお願いたします。(木村)

### 編集特別委員

委員長 副委員長  
 吉田ひでき 浅井たつお 岡崎つよし  
 佐野尚人 木村さゆり 丹羽茂雄